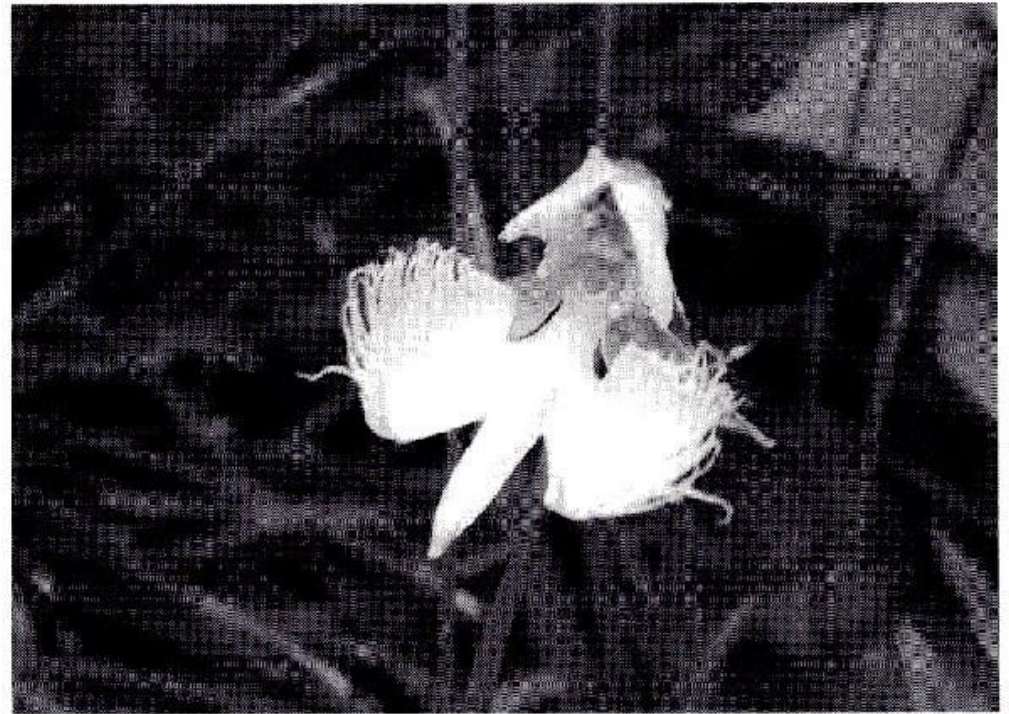


さいたま川柳大会号

第52回 さいたま川柳大会号



巻頭言

さいたま川柳大会号(SINJI)

願法みつる

六月十二日(日)、第五十二回さいたま川柳大会が、新潟を含む関東一円から百三十一名ものご来賓を得て、無事に挙行されました。

また先の誌上大会では、北海道から沖縄までの柳人から、百八十一名・二百十日のご応募を頂きました。

ご参集そしてご応募賜った柳人の皆様、誠に有り難う御座いました。厚く御礼を申し上げます。

確かに外観上は当日大会の実施を以て「挙行された」のですが、この行事は昨年五月の大会日の翌日から起動し、更には本大会号誌発送という業務を終えるまで続く内容です。大会という事業をご理解の方々は、よくよくご承知の通りです。多くの選者方や各地の吟社・柳人方から賜った営々たるご協力の結果でした。

また一方、この事業の推進に係わって、陰に陽に知恵を絞る汗を流し、喜怒哀楽を共にした吟社の仲間たちの苦勞の程を決して忘れてはいません。本当に有り難う。

会場のさいたま文学館では、我々川柳人が老いた輩のごとくに群れ動く傍ら、若々しい世代の団体による行事も開催されていました。これらの異なる世代の交流が、何時の日かは叶えられることを期待しながら、また来年の大会を目指して黙々と歩みを始めたことでした。皆さん、またお会いしたいものです。

八月号 目次

巻頭言 さいたま川柳大会ということ 願法みつる 表紙 2

大会風景スナップ集

大会選者一覽

大会課題入選句

誌上大会入選句

大会入選優秀句集

大会入賞者一覽・誌上大会入賞句作者

ご芳志御礼・大会風景スナップ集2

大会出席者・誌上大会参加者

わたしの好きな句

日日是好

彩玉集―同人吟

加藤狐太郎の落ち穂拾い その三

雑詠

七七句

交替鑑賞(七月号から)

大会案内「埼玉協川柳誌上大会」

題詠「足」「叱る」「隣人」

さいたま七月句会「楽観」「理解」「留守」

「連帯」「ろくろく」「映像吟」

暑中風交

大会案内「川越川柳大会」

編集さろん

句会案内

島崎 穂花
願法みつる

編集部
願法みつる 選
渡辺 貞選
梶野 正二

平成28年

8月号 (No.681)

日川協加盟

表紙

4 3 5249 4442414037292825 242221201913 4 3 1 2